

# 総合技術研究会 2021 東北大学 開催概要

## 1. 開催趣旨

総合技術研究会は、全国の大学、高専、共同利用研究所などの教育・研究機関の技術職員が集まり、広く、深く、基礎技術や先端技術を中心に地域や経験・専門等の枠を超えて情報や意見を交換し、交流する場です。活発な議論を通して、切磋琢磨することを期待しております。今大会は、東日本大震災からの10年、東北大学における技術職員の組織化から10年を振り返りつつ、国立大学法人等で働く技術職員の未来、キャリア形成をどう描くか考えるため『これまでの10年、これからの10年』をテーマとして、シンポジウムや特別企画を実施いたします。

昨今の新型コロナウイルス感染症の影響等を考え、オンライン開催としました。このような世界的な危機の中でも、ニューノーマルの時代を見据えた、新しい総合技術研究会の形も提案できればと考えております。多数の皆様の参加をお待ちしています。

## 2. 開催テーマ

これまでの10年、これからの10年 ―教育と研究を支える技術の未来―

## 3. 開催日

2021年3月3日(水)～5日(金)

## 4. 主催

東北大学 事業支援機構 総合技術部

## 5. 発表分野

加工・開発分野  
電子回路・測定・実験分野  
分析・評価・観測分野  
生物・生命科学分野  
情報・ネットワーク分野  
安全・保守管理分野  
建築・土木分野  
社会貢献・組織運営分野  
実験・実習技術分野

## 6. 大会ホームページ (会場)

<https://web.tohoku.ac.jp/tech2021/>

\*最新情報はこちらに掲載いたしますので、定期的にご確認ください。

## 7. お問い合わせ

総合技術研究会 2021 東北大学実行委員会

[tech-2021contact@grp.tohoku.ac.jp](mailto:tech-2021contact@grp.tohoku.ac.jp)

## 8. 参加資格

全国の大学・高等専門学校および大学共同利用機関法人に所属する技術系職員  
(上記以外で聴講参加を希望される方はお問い合わせください。)

## 9. 参加費

無料

## 10. 参加申込方法

会場（ホームページ）内の参加登録ページからお申し込みください。

## 11. 特別講演

川島隆太先生（東北大学加齢医学研究所所長）

主な専門分野は脳科学イメージング、脳機能開発研究、認知症予防など。脳機能イメージング基礎研究成果をトップダウン的に応用することにより、認知症高齢者や健常人の認知機能を向上させる新しいシステムの開発と普及に成功した。また、機能イメージング技術をシーズとした産学連携活動によって「脳を鍛える」をコンセプトした新産業の創成に成功し、新たな市場を形成した。平成18年度日本PR大賞、平成21年度文部科学大臣表彰(科学技術分野)、平成25年度河北文化賞などを受賞し、現在も全国紙に毎週連載記事を掲載するなど、様々な角度から脳科学の知識を広く社会に啓蒙・普及している。

今村文彦先生（東北大学災害科学国際研究所所長）

主な専門分野は津波工学、津波防災・減災技術開発、津波数値解析を始めとした流体波動解析、災害被害調査など。津波数値モデル移転国際プロジェクト(TIME)責任者。防災・啓発や災害発生後の調査報告や解説などで多くのメディアに出演。平成15年から始まったFM仙台のSUNDAY MORNING WAVE「地震に自信を」コーナーを担当し、地震・津波などのメカニズムや防災について分かりやすく解説し最新の話を紹介している。平成25年度NHK放送文化賞、平成27年度文部科学大臣表彰(科学技術振興部門)、平成28年度防災功労者内閣総理大臣表彰などを受賞し、様々な分野で活動が評価されている。

## 12. 発表について

オンライン発表として次の2種類の発表を募集します。どちらかを選択してお申し込みください。（従来とは異なりますのでご注意ください）

### リアルタイム発表（オンライン会議ツールZoomを使用）

通常の間頭発表と同じように、発表分野ごとにセッションを設けます。発表者は、プログラムで指定された時間に画面共有を行い、リアルタイムで間頭発表と質疑応答を行います。

主にトラブルが生じた場合の代替手段として、発表者は、事前に発表を録画したデータを提出していただきます。間頭発表をイメージして動画を作成してください。

なお、代替手段のほか、動画データはリアルタイム発表終了後、1週間程度、本研究会の参加登録者限定で、公開します。

## オンデマンド発表

参加者は動画をいつでも見ることができます。質疑応答はチャットで行い、いつでも質問を書き込むことができます。発表者は、定期的にチャットを確認し、回答をお願いします。質疑応答はリアルタイムではありませんが、期間が長く、議論を深めることができます。提出動画は、ポスター発表ではなく、口頭発表をイメージして作成して下さい。動画は期間を定め、本研究会の参加登録者限定で、公開します。

### 13. 動画の作成について

どちらの発表も事前に動画を作成し、提出してください。Zoomの機能を使って、作成することを推奨します。録画するためのZoom（無償版）のアカウント取得に制約がある方は実行委員会までご相談ください。実行委員会にて用意したZoom会議室を利用できるよう調整します。なお、提出フォーマットに従っていれば、ビデオカメラ等を使うなど、独自の方法で動画を撮影・編集してもかまいません。

動画の仕様は、次のとおりです。データの提出方法は、後日案内します。

- ・時間：15分以内
- ・アスペクト比：16:9
- ・解像度：720p
- ・サイズ 1280x720 以上
- ・データサイズ：2GB まで

### 14. 報告誌原稿の作成について

報告誌原稿は、Wordにて2ページ以内で作成ください。PDFを生成し、Word、PDFの2種類を合わせて提出してください。詳細は、後日ホームページ上で公開するテンプレートを参照ください。

### 15. 開催内容・発表データの撮影・録画・録音について

本研究会における開催内容・発表データの撮影・録画・録音及び2次利用や無断での加工、配信等は固くお断りします。

発表者は、撮影・録画・録音が行われた場合への配慮をお願いします。

(例：著作物等への配慮、個人情報の有無、発表前データの扱い、権利関係の処理など)

### 16. 今後のスケジュールについて

発表参加締切 2021年1月19日（火）

報告誌原稿、録画データ提出期限 2021年1月19日（火）

聴講参加締切 2021年2月19日（金）

\*従来の研究会に比べ、登録期間が短くなっておりますのでご注意ください。

### 17. シンポジウム

技術職員の働き方 -これまでの10年とこれからの10年を考える-

1. 技術職員が感じている現状 -アンケート調査報告-
2. 東北大学における組織運営の事例
3. 各大学における状況 -パネリストによる事例紹介-

## 18. 交流企画（要事前申し込み）

参加希望の方は、登録の際にいずれか1つを選んで申し込みください。

1. 自然科学総合実験概要紹介および技術交流  
（生物・生命科学分野, 実験・実習技術分野）
2. 初級管理者向けセキュリティ設定の基礎  
（情報・ネットワーク分野）
3. 安全教育の紹介と災害時の安全衛生活動解説および意見交換会  
（安全・保守管理分野）
4. 建築・土木・環境の実験施設見学・情報交換会  
（建築・土木分野）
5. 広報系技術情報交換・相談会  
（社会貢献・組織運営分野）
6. 酢酸ウラン廃棄物管理の現状についての意見交換会

## 19. 交流企画（事前申し込み不要）

1. 東北大学流体科学研究所施設紹介  
（電子回路・測定・実験分野）
2. 東北大学電気通信研究所業務紹介  
（電子回路・測定・実験分野）
3. 東北大学事業支援機構総合技術部における男女共同参画推進について  
（東北大学事業支援機構総合技術部男女共同参画部会）
4. 東日本大震災企画展示